

横田基地に関する訓練情報の提供について（要請）

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、米軍の航空機等による騒音や事故等が、横田基地周辺市町の周辺自治体である青梅市、あきる野市及び日の出町（以下「2市1町」という。）の住民生活に様々な影響を与えています。このことに伴い、2市1町における苦情件数等は、年々増加しています。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、在宅勤務を含む外出自粛、換気のための窓の開放等、住民は新しい生活様式への移行や自粛生活の長期化による様々な不安やストレスを抱えており、米軍機の頻繁な往来は、住民にとってストレスを強める原因となっています。

さらに、CV-22オスプレイにつきましては、住民からの関心が特に高く、同機の飛行等に伴い、住民からの不安の声が寄せられています。

つきましては、住民の平穏で安全な生活を守る観点から、下記の事項について、東京都及び横田基地周辺市町に限らず、2市1町に対して、報道等で発表される前に、迅速かつ詳細な情報を提供するよう要請します。

記

- 1 サムライ即応監査や人員降下訓練等の米軍が実施する訓練等に関する情報
- 2 日米が共同して実施する訓練に関する情報
- 3 米空軍グローバル・ホークの飛来に関する情報
- 4 米軍消火訓練に関する情報

令和4年1月13日

北関東防衛局長 扇谷 治 殿

北関東防衛局横田防衛事務所長 和田 善徳 殿

青梅市長	浜中 啓一
あきる野市長	村木 英幸
日の出町長	田村 みさ子